

2016年3月31日

各 位

会 社 名 日本板硝子株式会社
 コード番号 5202
 本社所在地 東京都港区三田三丁目5番27号
 代 表 者 森 重樹
 問 合 せ 先 広報・IR部長 藤井 一光
 電 話 03-5443-9477

中国連結子会社による事業撤退及び減損損失計上に関するお知らせ

当社は、本日、当社連結子会社であるピルキントンソーラー（太倉）有限公司（「PST」）が、中国における結晶系太陽光発電用の型板ガラス事業から撤退する決定をいたしましたので、お知らせいたします。本決定に伴い減損損失を計上する見込みです。なお、当社グループの薄膜系太陽光発電用の透明導電膜付きガラス事業は継続し、製造・販売共に影響ありません。

記

1. 事業撤退の理由

当社連結子会社である PST は、中国において結晶系太陽光発電用の型板ガラスを製造・販売する事業を行ってまいりました。しかしながら、近年、当製品に対する需要の減少が続き、今後の収益性改善が見込めないため、同事業から撤退する判断をいたしました。

2. 当該事業の概要

(1) PST の概要

① 名称	Pilkington Solar (Taicang), Ltd. (ピルキントンソーラー（太倉）有限公司)
② 所在地	Sang Gang Development Zone , Lu Du Town, Taicang City, Suzhou, Jiangsu, P. R. of China (中国江蘇省太倉市陸渡鎮三港工業園区)
③ 代表者の役職・氏名	董事長 Paul Ravenscroft
④ 事業内容	結晶系太陽光発電用の型板ガラスの製造・販売
⑤ 資本金	43,500 千米ドル
⑥ 大株主及び持株比率	Pilkington International Holdings BV (100%)

(2) 当該子会社の前事業年度における経営成績 (2015年3月期)

	2015年3月期実績
売上高	2,310百万円
営業利益	△1,050百万円
税前利益	△1,320百万円
従業員数	220人

3. 日程

(1) 決定日	平成28年3月31日
(2) 事業撤退期日	平成28年6月30日(予定)

4. 今後の業績に与える影響について

PSTは、事業から撤退後、清算する計画です。本事業撤退により見込まれる撤退費用及び資産減損損失の合計は約75億円であり、全額2016年3月期に計上いたします。

以上